

BEYOND OH! PROJECT

一般財団法人“球心会”設立と
プロジェクト始動のご報告

王貞治・大谷翔平を超えるような、
世界を沸かし、子どもたちに夢と希望を与える世界的ヒーローが、
野球界・スポーツ界から生まれ続ける未来をつくる。

そのために野球界に関わる組織及び団体をひとつにしながら、
様々なステークホルダーとの共創を推進していきます。

その一振りがなければ、生まれなかった熱狂がある。

その一球がなければ、生まれなかった興奮がある。

日本がひとつになるとき、そこにはいつも、ヒーローがいる。

BEYOND OH! PROJECT.

それは、この国から、絶え間なくヒーローを生み出し続けるプロジェクト。

野球を好きじゃない人も、スポーツを好きじゃない人も、

気づけば巻き込まれている。

その熱を、これからもずっとつくろう。

過去のヒーローを超え、人々の想像さえ、

軽々超えていくヒーローがいる未来をつくろう。

みんなの力で。

出てこい、世界を驚かせるヒーロー！

BEYOND
OH!
PROJECT

法人概要

法人名	一般財団法人球心会 Japan Baseball Council (JBC)
設立年月日	2025年5月23日
代表	王貞治
設立目的	野球界に関わる組織及び団体が一体となって子供達に夢と希望を与える 世界的ヒーローが野球界・スポーツ界から生まれる未来を創造し、 これからの世の中の永続的な発展に貢献すること
事業内容	野球関連スポーツの普及振興に係るプログラム・イベント企画運営、 広報マーケティング、国際的な交流・市場開拓 等
本社所在地	〒100-0011 東京都千代田区内幸町二丁目2番1号 日本プレスセンタービル8階
連絡先	電話： 03-6870-9417 Mail： info@kyushin-kai.jp URL： https://kyushin-kai.jp/beyond_oh/

役員体制（理事・監事）



代表
CEO
王 貞治

福岡ソフトバンクホークス株式会社取締役会長、財団法人世界少年野球推進財団理事長
日本プロフェッショナル野球組織コミッショナー特別顧問
早稲田実業から読売巨人軍に入団。本塁打王15回。2年連続三冠王。1977年9月3日に本塁打世界新記録756号、生涯通算本塁打868本。巨人軍監督、福岡ダイエーホークス（現福岡ソフトバンクホークス）監督を歴任。リーグ優勝3回、日本シリーズ優勝2回。2006年に第1回ワールド・ベースボール・クラシック日本代表監督として日本を優勝へと導いた。1990年より世界少年野球大会を主宰し、少年野球の世界的な指導・普及活動等を通じてスポーツ振興や青少年育成に努めている



副代表
Deputy CEO
栗山 英樹

1961年、東京都生まれ。創価高校、東京学芸大を経て84年ドラフト外でヤクルトスワローズへ入団。89年にゴールデングラブ賞を獲得し、90年シーズン限りで現役引退。引退後はスポーツキャスター、白鷗大教授などを歴任。2012年に北海道日本ハムファイターズの監督に就任。2021年まで10年間、指揮を執りパ・リーグ優勝2度。2016年には日本一に輝き、正力松太郎賞を受賞。2022年から野球日本代表「侍ジャパン」トップチームの監督を務め、2023年の第5回ワールド・ベースボール・クラシックで3大会ぶりの優勝を果たした。2024年に北海道日本ハムファイターズのチーム編成と運営の最高責任者となるチーフ・ベースボール・オフィサー（CBO）に就任



専務理事
COO
梅原 美樹

1976年、岩手県花巻市生まれ。1999年、日本アイ・ビー・エム株式会社に入社。SI・システムコンサルティングに従事した後、本社部門にてM&A、Business Development等を担当。2007年、株式会社経営共創基盤（現：株式会社IGPIグループ）に創業当初より参画、企業変革・成長支援、M&A・PMI支援、地方創生支援、投資・事業経営等、数多くの案件を担当・統括。上場企業の社外取締役や政府系会議の委員も務める



理事
川名 正憲

ファナティクス・ジャパン合同会社 代表（マネージング・ディレクター）
慶應義塾大学法学部卒業後、三菱商事株式会社、ノースウェスタン大学ケロッグ経営大学院修士、2013WBC日本代表広報担当、マッキンゼー・アンド・カンパニー等を経て現職。一般財団法人スポーツエコシステム推進協議会理事。高校・大学時代は体育会野球部主務を務める



監事
荒牧 知子

荒牧公認会計士事務所所長（公認会計士・税理士）、センチュリー（現EY新日本有限責任）監査法人、経済産業省（出向）、日本アイ・ビー・エム株式会社勤務を経て現職。エクシオグループ株式会社 社外取締役、TREホールディングス株式会社 社外取締役監査等委員、アステラス製薬株式会社 社外取締役監査等委員、公益財団法人ケア・インターナショナル ジャパン 監事、総務省情報通信審議会委員、総務省国立研究開発法人審議会専門委員他

役員体制（評議員）



岡田 武史

株式会社今治、夢スポーツ 代表取締役会長
公益財団法人日本サッカー協会 副会長
FC今治高等学校 学園長



内藤 雅之

全日本野球協会（BFJ） 副会長・専務理事



中村 勝彦

長野県出身、日本体育大学 体育学部卒業、現職：一般社団法人日本野球機構 事務局長
1994 年 1 月 社団法人日本野球機構 コミッショナー事務局 入局、2014 年 10 月 国際部部長、2019 年 4 月 野球運営
本部長、2023 年 2 月 野球統括本部長、2023 年 11 月 事務局次長（兼務 野球統括本部長）、2025 年 1 月 事務局長
（兼務 会長室室長、野球統括本部長）



南 壮一郎

ビジョナル株式会社 代表取締役社長
米タフツ大学卒業後、モルガン・スタンレー証券に入社。2004年、楽天イーグルスで新プロ野球球団設立に携わった
後、2009年、ビズリーチを創業。2020年、Visionalとしてグループ経営体制に移行後、現職に就任。
丸紅 社外取締役、New York Yankees オーナーグループ パートナー、八ヶ岳農業大学校 理事長



山田 博子

全日本女子野球連盟 会長（代表理事）、全日本野球協会 常任理事
世界野球ソフトボール連盟（WBSC）女子野球委員会 委員長、日本ソフトボール協会 理事
野球殿堂博物館 評議員、情報経営イノベーション専門職大学（iU）客員教授

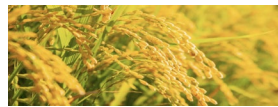
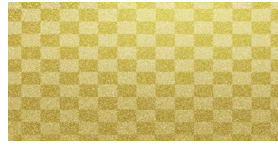
各団体との 連携イメージ



それぞれの個別団体の活動では解決しきれない「マクロ課題への対策アクション」の
検討・企画・連携・推進・財源確保に向けた機能を担います。

ブランドロゴに込めた想い

BEYOND
OH!
PROJECT



ブランドカラーを「黄金色」に設定

黄金色の持つイメージ+他の団体のロゴの
キーカラーとも被ることなく互いに引き立て合う色

「王道」・「No1」・「スター」・「高貴」
「和」・「日本」・「実り」



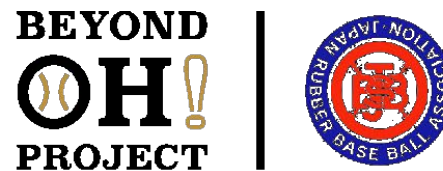
「OH!」 = 「驚き/歓声/感動」の 動的な熱いエネルギーを表現

「おーっ！」という驚き、歓声、感動。王貞治～大谷翔平がつくった「OH!」をもっともっと超えていく新しいヒーローが生まれる未来を願って、吹き出しを象徴的なデザインにしながらロゴの展開をします。

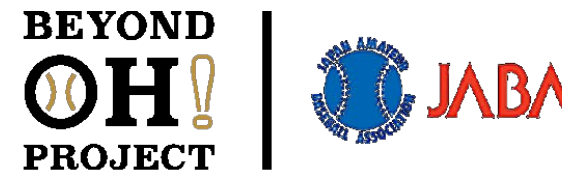
コンポジットロゴ



NPB_日本野球機構



JSBB_全日本軟式野球連盟



JABA_日本野球連盟



BFJ_全日本野球協会



WBFJ_全日本女子野球連盟



JSA_日本ソフトボール協会



IPBL_日本独立リーグ野球機構



JTA_日本ティーボール協会



JSBA_日本学生野球協会

各団体の既存の取り組みにもプラス効果が生まれるよう、球心会として連携・側面支援

今後の取り組み

マクロ課題	中長期的な打ち手	今後の取り組み（含将来構想）
1 野球ができる チャンスの減少	機会づくり	幼少期原体験プロジェクト プラットフォームプロジェクト  BEYOND OH! PLAY KIDS BEYOND OH! PLATFORM
2 潜在的な 野球熱の低下	熱づくり	地方創生ボールパーク開発プロジェクト 次世代メディア巻き込みプロジェクト 野球指導者向けスクールプロジェクト BEYOND OH! BALL PARK BEYOND OH! MEDIA 2.0 BEYOND OH! NEW COACH
3 日本マーケットの 縮小	市場づくり	アジア市場開拓プロジェクト BEYOND OH! ASIA LEAGUE
4 推進する体制、 財源の不足	体制・財源作り	ビジョンパートナー募集 BEYOND OH! VISION MEETING

マクロ課題に対しての打ち手・取り組み、具体アクションを推進

■具体プロジェクトの紹介 1

幼少期の全ての子どもたちに、「野球に触れられる機会」を創出するために。

どんなヒーローにも、「はじめて」がある。

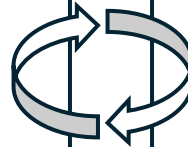
BEYOND OH! PLAY KIDS

日本全国の幼少期の多くの子どもたちが野球に出会い、
生涯長きにわたって野球を“観る・する・支える”存在になってくれるように、
野球との触れ合いの「機会」をつくる

BEYOND OH! PROJECT 統一イベント開催



- 各野球連盟アイコンニックな大会期間中、会場及び周辺サテライトにて、BEYOND OH! PROJECT 統一イベント開催を検討・準備中
 - ✓ 日本シリーズ、オールスター
 - ✓ 社会人野球日本選手権、都市対抗
 - ✓ 独立リーググランドチャンピオンシップ
 - ✓ JD.LEAGUEファイナル等々



オリジナルグッズプレゼント



- 統一イベント参加者へのグッズプレゼント。1回限りでなく楽しみながら継続参加してくれるように工夫
- 地域とも連携、広く全国の子どもたちが野球と触れ合い、集めたくなるようなグッズを受け取る機会をつくっていく

■具体プロジェクトの紹介 2

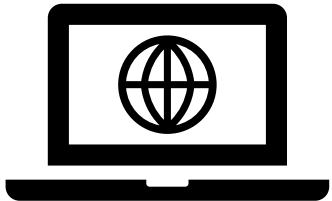
幼少期の保護者の方々にとっての「野球の困りごと」を解決するために。

野球界関連の、届けたい、知りたい情報を保護者のみなさんに

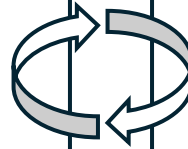
BEYOND OH! PLATFORM (仮称)

野球を知り、興味を持ってくれた子どもたち・保護者が、
スムーズに安心安全な環境で野球に取り組めるように、
情報発信・伝達の「仕組み」をつくる

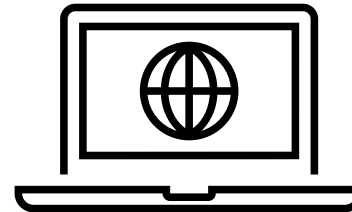
野球界関連情報ポータルサイト



- 各団体がそれぞれ企画・発信している野球界関連の情報を一元的にタイムリーにお届けできるように
- グッズ・情報等での認知⇔イベント参加⇔少年野球チームへの体験参加～入部のサイクルが繋がるように



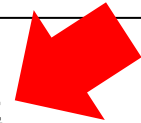
保護者向けコミュニティサイト



- 野球に取り組む子どもたちをもつ保護者がリアルに知りたい情報がオープンに
 - ✓ 地域の少年野球チーム特徴や評価
 - ✓ トレーニング、食育
 - ✓ ライフスタイル etc

今後の取り組み

マクロ課題	中長期的な打ち手	今後の取り組み（含将来構想）
1 野球ができる チャンスの減少	機会づくり	幼少期原体験プロジェクト プラットフォームプロジェクト 
2 潜在的な 野球熱の低下	熱づくり	地方創生ボールパーク開発プロジェクト 次世代メディア巻き込みプロジェクト 野球指導者向けスクールプロジェクト 
3 日本マーケットの 縮小	市場づくり	アジア市場開拓プロジェクト 
4 推進する体制、 財源の不足	体制・財源作り	ビジョンパートナー募集 

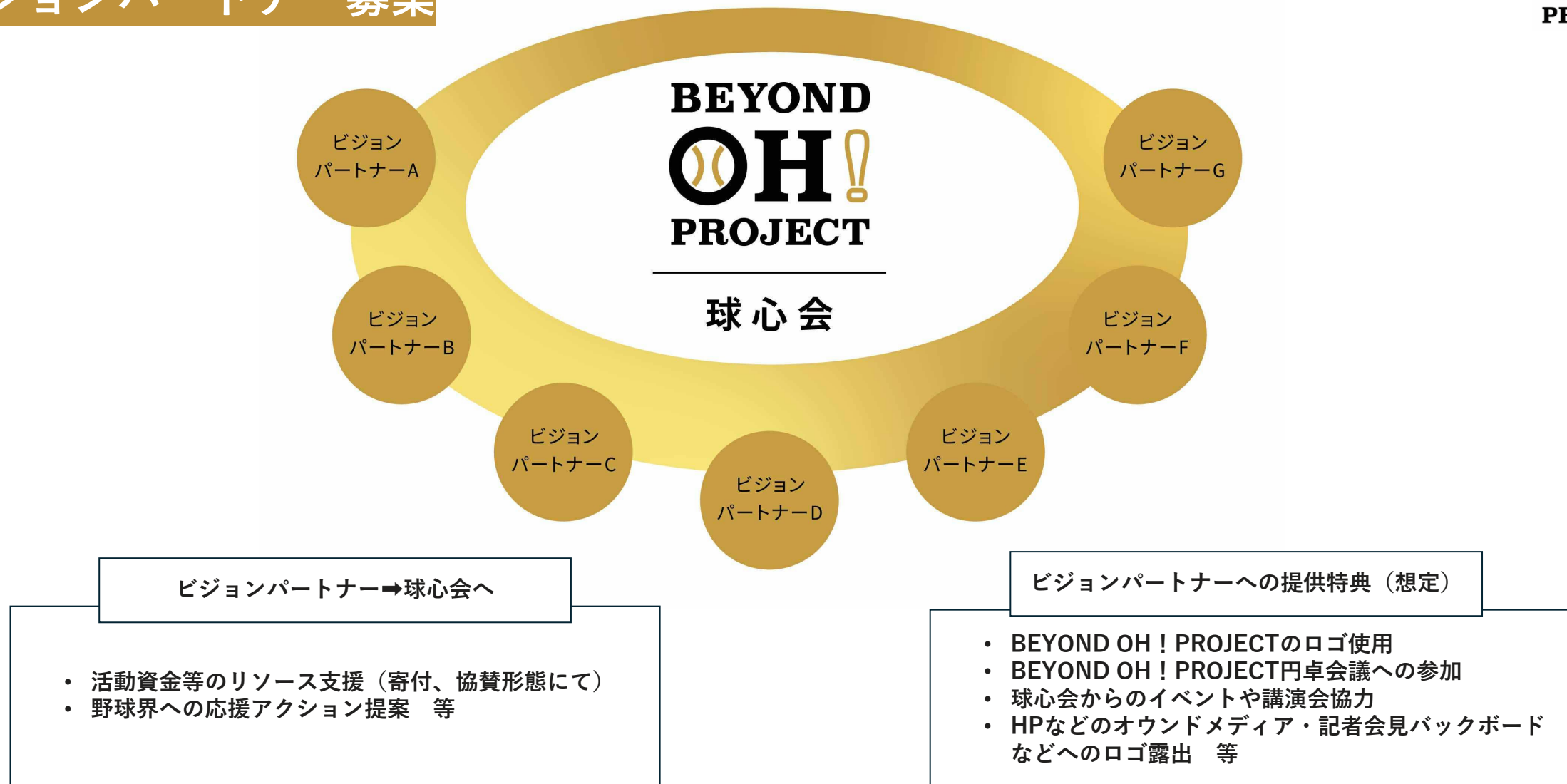


マクロ課題に対しての打ち手・取り組み、具体プロジェクトを推進

この度、
様々な具体プロジェクトを、
スピード感をもって実行していくために、
「推進体制」「財源」を支える

一般財団法人「球心会」の
ビジョ ンパートナー募集させていただきます。

ビジョンパートナー募集



球心会のビジョンに共感して頂ける企業を、「ビジョンパートナー」として募集いたします。

以上、どうもありがとうございました。

皆さまと一緒に
夢と希望を与える世界的ヒーローが、
野球界・スポーツ界から生まれ続ける未来を
つくっていただきたいと思います！